

日本史

1 「戦いの歴史」をテーマに、班ごとに調べ学習をした際の調査結果をまとめた次のA～C班のメモを読み、下の問い（問1～10）に答えよ。（配点 20）

A班のメモ

＜弥生時代の戦い＞  
 ■各地でクニが形成されて、余剰生産物などをめぐる争いが発生した。  
 ■邪馬台国の女王卑弥呼は **a** と争った。  
 ＜古墳時代～飛鳥時代の戦い＞  
 ■ヤマト政権が、各地の豪族を服属させるため戦いを繰り返した。  
 ■**④**筑紫国造磐井が、ヤマト政権に対して反乱を起こした。  
 ■ **b** が政敵を倒したのち、崇峻天皇を暗殺した。  
 →蘇我氏の専横に対し、中大兄皇子と中臣鎌足らが乙巳の変を起こした。  
 ■天智天皇の死後、皇位継承をめぐる争いが起こった。  
 ■**①**蝦夷を服従させ、支配地を拡大していった。  
 →その後、蝦夷との戦いは平安時代に打ち切られた。  
 ＜奈良時代～平安時代の戦い＞  
 ■藤原氏が策謀により長屋王を自殺に追い込むなど、政争があいついだ。  
 ■**③**10世紀以降には、武士が各地で反乱を起こした。  
 →次第に武士が台頭し、平安時代末に平氏政権が成立した。

問1 空欄 **a** **b** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **1**

- ① a 狗奴国      b 蘇我馬子
- ② a 狗奴国      b 蘇我入鹿
- ③ a 大隅国      b 蘇我馬子
- ④ a 大隅国      b 蘇我入鹿

問2 下線部**④**に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **2**

- a 磐井は高句麗と結託して反乱を起こした。
- b 磐井は新羅と結託して反乱を起こした。
- c 磐井の乱後、ヤマト政権は九州北部に直轄領の屯倉を設けた。
- d 磐井の乱後、ヤマト政権は九州北部に直轄領の田荘を設けた。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問3 下線部**①**に関連して、飛鳥時代の蝦夷に対する政策に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **3**

- 甲 孝徳天皇の治世において、日本海側にこの拠点が設けられた。
- 乙 斉明天皇は、この人物を蝦夷の住む地方に派遣した。

- a 淳足柵      b 多賀城
- c 阿倍比羅夫      d 大伴金村

- ① 甲 a      乙 c      ② 甲 a      乙 d
- ③ 甲 b      乙 c      ④ 甲 b      乙 d

問4 下線部**③**に関連して、武士の反乱などに関して述べた次の文 I～III を、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **4**

- I 源頼義が、子とともに前九年合戦で安倍氏を滅ぼした。
- II 藤原純友が海賊を率いて、大宰府などを攻め落とした。
- III 源頼信が平忠常の乱を鎮圧して、源氏の東国進出のきっかけをつくった。

- ① I—II—III      ② I—III—II      ③ II—I—III
- ④ II—III—I      ⑤ III—I—II      ⑥ III—II—I

B班のメモ

＜鎌倉時代～室町時代の戦い＞  
 ■後鳥羽上皇が幕府に対して挙兵したが、敗北した。  
 ■執権北条時宗の時代に、モンゴル襲来が起こった。  
 ■内管領平頼綱が安達泰盛を滅ぼす **c** が起こった。  
 ■鎌倉幕府の滅亡を経て、建武の新政が始まった。  
 →建武政権が倒れたのち、**④**南北朝の動乱が始まった。  
 ■応仁の乱が勃発して、下剋上の風潮が広まった。  
 →**③**戦国大名が群雄割拠する戦国時代に突入した。  
 ＜安土・桃山時代～江戸時代の戦い＞  
 ■織田信長が統一事業を進めたが、明智光秀の謀反にあい自害した。  
 →豊臣秀吉が、信長の事業を引き継いで全国統一を実現させた。  
 ■関ヶ原の戦いで徳川家康が勝利して、江戸幕府を開いた。  
 ■徳川軍が、大坂の陣で豊臣氏を滅ぼした。  
 ■島原の乱で **d** の率いるキリスト教徒が、幕府軍に対抗した。

問5 空欄 **c** **d** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **5**

- ① c 宝治合戦      d 益田（天草四郎）時貞
- ② c 宝治合戦      d 由井（比）正雪
- ③ c 霜月騒動      d 益田（天草四郎）時貞
- ④ c 霜月騒動      d 由井（比）正雪

問6 下線部**④**に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **6**

- X この動乱で、南朝側の新田義貞などが敗死した。
- Y この動乱に対応するため、幕府は守護に使節遵行などの権限を与えた。

- ① X 正      Y 正      ② X 正      Y 誤
- ③ X 誤      Y 正      ④ X 誤      Y 誤

問7 下線部㉔に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 7

- ① 寄親・寄子制によって、家臣団の軍事体制が組織化された。
- ② 朝倉氏が整備した小田原のように、城下町が形成された。
- ③ 陶晴賢が毛利元就を打倒し、中国地方に勢力を築いた。
- ④ 武田信玄は、分国法として『塵芥集』を制定した。

C班のメモ

<明治時代～大正時代の争い>

- ①特権を奪われて不満を募らせた士族が反乱を起こした。
- 自由民権運動が起こり、おもに言論で政府を攻撃した。
- 米騒動が発生して、各地の民衆が騒擾を起こした。

<昭和時代の争い>

- 戦前期において、政府要人らを狙うテロ活動が横行した。
- 占領期には、困窮する人々によって大衆運動が盛んになった。
- ⑤「血のメーデー事件」で、デモ隊と警官隊が衝突した。
- ⑥1960年に安保闘争が大規模化して、国会周辺は抗議する人々で埋め尽くされた。

問8 下線部㉑に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 8

X 刀狩令により、軍人・警官以外の帯刀が禁止されたことに反発して起こった反乱もあった。

Y 佐賀の乱が起こった後、敬神党の反乱や秋月の乱などが起こった。

- ① X 正 Y 正            ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正            ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部㉒に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 9

甲 この人物が首相を務めていた時期に起こった。  
乙 事件後に制定されたこの法律は、批判を招いた。

- a 石橋湛山            b 吉田茂
- c 破壊活動防止法    d 治安警察法

- ① 甲 a 乙 c            ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c            ④ 甲 b 乙 d

問10 下線部㉓に関して、このとき首相を務めていた人物を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 10

- ① 片山哲            ② 田中角栄
- ③ 岸信介            ④ 佐藤栄作

2 原始・古代の外交について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。 (配点 18)

A 弥生時代から古墳時代にかけて、日本列島と東アジアとの交流は活発に行われた。㉔奴国王が中国皇帝から授かった印綬にあたりとみられる金印が示すように、1世紀には倭の小国で中国王朝の冊封体制に組み込まれていた国があった。3世紀には、邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使者を送り、「親魏倭王」の称号を受けたことが「魏志」倭人伝に記されている。卑弥呼の死後、混乱の時期を経て a が王となった。a とも考えられる人物が、266年に晋へ遣使したが、これ以後しばらく中国の歴史書には倭国の記載はみられない。その間の倭国については、㉕広開土王(好太王)碑の碑文からうかがえる。

5世紀には、倭の五王が中国南朝に遣使し、冊封を受けることで権威を高めようとした。例えば、478年に遣使した倭王 b は、「安東大將軍」という称号を授かった。一方で、㉖朝鮮半島との関係も密接であり、倭は鉄資源を求めて朝鮮半島に進出した。

問1 空欄 a b に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 11

- ① a 耄与            b 武
- ② a 耄与            b 興
- ③ a 弓月君        b 武
- ④ a 弓月君        b 興

問2 下線部㉗に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 12

甲 この皇帝が、奴国王に印綬を授けた。  
乙 この地で発見された金印は、このときの印綬だと考えられている。

- a 煬帝            b 光武帝
- c 志賀島            d 沖ノ島

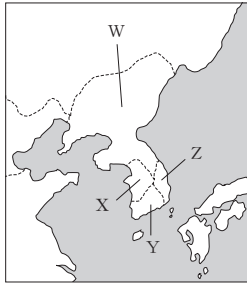
- ① 甲 a 乙 c            ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c            ④ 甲 b 乙 d

問3 下線部㉘について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 13

X 倭国王帥升等が、生口を献上したことが記されている。  
Y 高句麗の長寿王が、父の業績を記念するためにたてた。

- ① X 正 Y 正            ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正            ④ X 誤 Y 誤

問4 下線部㉔に関連して、4～5世紀の朝鮮半島を示した次の地図中の国W～Zと、倭との関わりについて述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 14



- ① 地図中のWに位置した国から、倭に七支刀が贈られた。  
 ② 地図中のXに位置した国から、倭に儒教が伝えられた。  
 ③ 地図中のYに位置した国出身の曇徴が、倭に紙などの技法を伝えた。  
 ④ 地図中のZに位置した国出身の観勒が、倭に暦法を伝えた。
- B 6世紀末以降、倭は東アジアの大きな変動に対応しながら外交政策を展開した。589年に中国で隋が統一を果たすと、㉔遣隋使が派遣された。その後、唐が成立すると、遣唐使を通じて律令制度や仏教文化の受容が進んだ。一方、朝鮮半島では663年に㉔倭は白村江の戦いに敗れた。
- 奈良時代には、引き続き遣唐使の派遣が続けられ、鑑真の来日による①**仏教の発展**など、文化的交流も深まった。また、新しくおこった国との国交も開かれ、中国以外のアジア諸国とも関係を築いた。

問5 下線部㉔に関連して、遣隋使やそれに同行した人物について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 15

- X 607年に小野妹子が遣隋使として派遣された。  
 Y 高向玄理や旻など、留学生や学問僧が遣隋使に同行した。

- ① X 正 Y 正      ② X 正 Y 誤  
 ③ X 誤 Y 正      ④ X 誤 Y 誤

問6 下線部㉔に関連して、白村江の戦いに関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 16

- a 白村江の戦いが起こった当時、光仁天皇が政治を行っていた。  
 b 白村江の戦いが起こった当時、すでに加耶諸国は滅んでいた。  
 c 白村江の戦い後、九州地方に防人や烽が設けられた。  
 d 白村江の戦い後、中央集権をめざして「改新の詔」が發布された。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問7 下線部㉔に関連して、奈良時代の仏教に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 17

- 甲 この寺院は、聖武天皇の命により諸国に建立された。  
 乙 この人物は、当初政府に弾圧されたが、のちに大僧正となった。

- a 国分寺      b 薬師寺  
 c 行基      d 源信

- ① 甲 a    乙 c      ② 甲 a    乙 d  
 ③ 甲 b    乙 c      ④ 甲 b    乙 d

C 9世紀にも遣唐使は派遣されたが、後にcによって中央政界から追放されたことでも知られる菅原道真が、894年に遣唐使の派遣中止を建議し、以後派遣されることはなかった。この頃には㉔**日本国内では文化の国風化が進んだ**。

㉔10世紀の東アジア諸国では王朝の興亡がみられた。その後、1019年にはdが九州北部に襲来する事態が生じたが、大宰権帥の藤原隆家が九州の武士を率いて撃退した。

問8 空欄c dに入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 18

- ① c 藤原実頼    d 按司  
 ② c 藤原実頼    d 女真人  
 ③ c 藤原時平    d 按司  
 ④ c 藤原時平    d 女真人

問9 下線部㉔に関連して、国風文化に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 19

- 甲 この人物は、書道の名手で三跡の一人にかぞえられた。  
 乙 この日記は、藤原道綱の母によって著された。

- a 藤原実資      b 小野道風  
 c 『更級日記』    d 『蜻蛉日記』

- ① 甲 a    乙 c      ② 甲 a    乙 d  
 ③ 甲 b    乙 c      ④ 甲 b    乙 d

問10 下線部㉔について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 20

- X 中国では、唐の滅亡後分裂状態に陥ったが、宋によって統一された。  
 Y 金が新羅を打倒して、朝鮮半島を統一した。

- ① X 正    Y 正      ② X 正    Y 誤  
 ③ X 誤    Y 正      ④ X 誤    Y 誤

3 次のA～Cは、中世の社会・経済について調べ学習を進めている高校生の翔太と怜奈の会話である。この会話文を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

(配点 20)

A

翔太: 11世紀後半に上皇が本格的に院政を行ってから、上皇に寄進される荘園はどんどん増えていったんだって。①鳥羽上皇が皇女に伝えた荘園を起源とする荘園群は、約100カ所にのぼるそうだよ。

怜奈: 院政期には②荘園公領制が成立して、荘園も公領もほぼ同じような支配の仕組みになったんだよね。

翔太: 歴代上皇は仏教を厚く保護していたこともあって、③僧兵の強訴に悩まされることも多かったようだよ。

怜奈: それにこの時期、④平氏が推進した宋との貿易では、博多などを拠点に陶磁器・香料・刀剣・扇などが交易されたいいよ。

翔太: 経済の発展とともに、武士や商工業者の力がどんどん強くなっていったんだね。

問1 下線部①に関連して、鳥羽上皇に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。21

- a 鳥羽上皇は、瀬戸内海の子賊を平定した平忠盛の昇殿を許した。
- b 鳥羽上皇は、堀河天皇に譲位して院政を始めた。
- c 鳥羽上皇が皇女に伝えた荘園群は、八条院領とよばれる。
- d 鳥羽上皇が皇女に伝えた荘園群は、長講堂領とよばれる。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問2 下線部②に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。22

甲 これは、再編成された公領において徴税を請け負った役人の一つである。

乙 割り当てられた耕地への権利を強めていった有力農民のなかには、このようによばれる者がいた。

- a 保司      b 預所
- c 目代      d 名主

- ① 甲 a    乙 c      ② 甲 a    乙 d  
③ 甲 b    乙 c      ④ 甲 b    乙 d

問3 下線部③に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。23

X 白河上皇は、僧兵の強訴などに対処するため西面の武士を設置した。

Y 興福寺の僧兵は、日吉神社の神輿をかついで強訴した。

- ① X 正    Y 正      ② X 正    Y 誤  
③ X 誤    Y 正      ④ X 誤    Y 誤

問4 下線部④に関連して、日宋貿易について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。24

- ① 平正盛は、日宋貿易を振興するために大輪田泊を修築した。
- ② 宋との間で正式な国交を結ばずに行われた私貿易であった。
- ③ 宋から来航した商人を応接するため、松原客院が設けられた。
- ④ 刀剣や扇が大量に輸入され、唐物と称された。

B

翔太: 鎌倉時代の将軍と御家人との関係は、どのようなものだったんだろう。

怜奈: ⑤将軍からの御恩に対して御家人が奉公をして、土地を介して主従関係が結ばれていたんだよ。

翔太: そうなんだ。もう一つ、⑥御家人についていまいまいわからないから、教えてくれないかな。

怜奈: いいよ。将軍からの御恩は、おもに地頭への任命という形がとられたから、御家人が地頭になって、年貢の徴収などを行ったんだよ。ちなみに、a後には新補地頭が任命されて、西国にも地頭が増えたんだ。

翔太: そういえば、地頭はしばしば荘園領主と対立したらしいね。

怜奈: 荘園領主は地頭の処罰を幕府に求めたみたいだけれど、思うような結果は得られなかったんだって。

翔太: 農村では、どんな変化があったのかな。

怜奈: 二毛作が普及して、年による不作や飢饉に備えて、裏作を行うなどの工夫がされていったね。

翔太: なるほど。鎌倉時代にはほかに、交通の要地や寺社の門前などにbという定期市が開かれ、運送業者も活躍していたらしいね。

問5 空欄a bに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。25

- ① a 明徳の乱    b 三齋市
- ② a 明徳の乱    b 六齋市
- ③ a 承久の乱    b 三齋市
- ④ a 承久の乱    b 六齋市

問6 下線部⑥に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。26

- a 御恩の一つに、先祖伝来の所領の支配を保障する本領安堵があった。
- b 御恩の一つに、先祖伝来の所領の支配を保障する新恩給与があった。
- c 奉公の一つに、奉公衆として御料所を管理する役目があった。
- d 奉公の一つに、幕府御所の警護にあたる鎌倉番役があった。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問7 下線部④に関連して、御家人が関わった出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 27

- Ⅰ 御家人の比企能員が北条時政によって滅ぼされた。  
 Ⅱ 御家人の竹崎季長がモンゴル襲来での活躍を主張して恩賞を求めた。  
 Ⅲ 御家人の足利高氏（のち尊氏）が六波羅探題を攻め落とした。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ      ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ      ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ  
 ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ      ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ      ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

C

翔太：室町時代に入ると、④経済がさらに発展したんだよね。同業者の団体である座の種類や数も増えて、大山崎の油神人のように、広範囲で活動する商人もいたんだって。

怜奈：そうそう。大山崎の油神人は、cを本所として油の販売を独占していたんだよね。そして、貨幣経済がさらに広がって、金融業も発展したんだよ。

翔太：金融業者に課したdは、室町幕府の財政の支えになっていたんだよね。

怜奈：そのほかに農業も発展したよね。畿内では灌漑技術が発達したそうだよ。

翔太：さらに、①惣村が形成されて、百姓たちが寄合を開いて自治的な運営をするようになったんだ。

怜奈：なるほど。商工業だけじゃなくて、農業や村の仕組みも変わっていったんだね。

問8 空欄c dに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 28

- ① c 石清水八幡宮      d 段銭  
 ② c 石清水八幡宮      d 土倉役  
 ③ c 宇佐八幡宮      d 段銭  
 ④ c 宇佐八幡宮      d 土倉役

問9 下線部⑤に関連して、次の史料に関して述べた下の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、あとの①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 29

凡そ京の町人、浜の商人、鎌倉の誂へ物、宰府の交易、室・兵庫の船頭、淀・河尻の刀禰、大津・坂本の馬借、鳥羽・白河の車借、泊々の借上げ、湊々の替銭、浦浦の間丸、割符を以てこれを進上し、板載に任せてこれを運送す。

（『庭訓往来』）

- X 史料には、様々な種類の運送業者が登場している。  
 Y 史料の出典は、室町時代以降に広まった書簡形式の教科書である。

- ① X 正      Y 正      ② X 正      Y 誤  
 ③ X 誤      Y 正      ④ X 誤      Y 誤

問10 下線部⑥に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 30

- 甲 これは惣村の運営にあたった村の指導者の呼称の一つであった。  
 乙 この共同利用地に関する決まりをつくる惣村もあった。

- a 御内人      b おとな（長・乙名）  
 c 天領      d 入会地

- ① 甲 a      乙 c      ② 甲 a      乙 d  
 ③ 甲 b      乙 c      ④ 甲 b      乙 d

4 近世の政治に関連する、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 20)

問1 織田信長について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 31

- ① 足利義昭を立てて入京し、義昭を將軍職につけた。  
 ② 人掃令を発し、百姓が商売や賃仕事に転じることを禁止した。  
 ③ 一向一揆と対立し、本願寺を屈服させた。  
 ④ 反抗的な姿勢をみせる延暦寺を焼討ちにした。

問2 羽柴（豊臣）秀吉に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 32

- X 上洛の意志を示すため、「天下布武」の印章を用いた。  
 Y 小牧・長久手の戦いで明智光秀を討った。

- ① X 正      Y 正      ② X 正      Y 誤  
 ③ X 誤      Y 正      ④ X 誤      Y 誤

問3 江戸幕府が行った大名に対する政策に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 33

- Ⅰ 一国一城令を發布し、大名に居城以外の城の破却を命じた。  
 Ⅱ 新たに發布された武家諸法度により、参勤交代が制度化された。  
 Ⅲ 石高1万石につき100石を大名に上納させる、上げ米が実施された。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ      ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ      ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ  
 ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ      ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ      ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問4 紫衣事件に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 34

- 甲 この人物は、後水尾天皇の退位後に即位した。  
 乙 この人物は、紫衣勅許を取り消した幕府の対応に抗議した。

- a 明正天皇      b 後陽成天皇  
 c 沢庵      d 日親

- ① 甲 a      乙 c      ② 甲 a      乙 d  
 ③ 甲 b      乙 c      ④ 甲 b      乙 d

問5 新井白石が主導した正徳の政治での政策などについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

35

- ① 陽明学者の熊沢蕃山を招き、儒教主義に基づく政治を行った。
- ② 教度にわたり生類憐みの令を出し、生命を尊重する姿勢を示した。
- ③ 殉死の禁止を命じ、主人個人ではなく主人の家に仕えることを義務づけた。
- ④ 朝廷との融和を進めるため、閑院宮家を創設した。

問6 将軍徳川吉宗による享保の改革での政策などに関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 36

X 大岡忠相など有能な人材を登用するとともに、足高の制を設けた。  
Y 米価を統制する狙いもあって、堂島米市場を公認した。

- ① X 正 Y 正                    ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正                    ④ X 誤 Y 誤

問7 老中田沼意次の政策などに関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

37

- a 物価をつりあげているとして、株仲間の解散を命じた。
- b 株仲間の結成を積極的に認め、運上・冥加の増収をめざした。
- c 工藤平助が献上した『赤蝦夷風説考』を受け、蝦夷地を調査させた。
- d ヨハン＝シドッチの尋問で得た情報を『西洋紀聞』にまとめた。

- ① a・c                    ② a・d                    ③ b・c                    ④ b・d

問8 老中松平定信の政策やその時期の出来事などに関して述べた次の文 甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 38

甲 無宿人を收容して職業訓練を施すためにこの施設を設けた。  
乙 この出来事が原因となって将軍との関係が悪化した。

- a 小石川養生所                    b 人足寄場
- c 宝暦事件                        d 尊号一件

- ① 甲 a 乙 c                    ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c                    ④ 甲 b 乙 d

問9 老中水野忠邦の政策などに関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

39

X 人返しの法を発し、江戸に流入した者の帰村を強制した。  
Y 上知令を発布したものの、諸大名らの反対にあい撤回した。

- ① X 正 Y 正                    ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正                    ④ X 誤 Y 誤

問10 下級武士から抜擢され、借財の事実上の棚上げや黒砂糖の専売強化など鹿児島（薩摩）藩の財政改革を主導した人物を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 40

- ① 調所広郷                    ② 保科正之                    ③ 村田清風                    ④ 柳沢吉保

5 近現代の社会・経済や文化に関する次の年表 A～C をみて、下の問い（問1～10）に答えよ。 (配点 22)

A

年	出来事
1859	㉔ 欧米諸国との貿易が始まる
1871	a が制定されて円・銭・厘の貨幣単位が導入される
1872	福沢諭吉が『学問のすゝめ』を著す
1873	地租改正条例が公布される
1876	㉕ 西洋美術を教授する工部美術学校が開校される
1877	内務省が上野で第1回内国勲業博覧会を開催する
1881	㉖ 松方正義が大蔵卿に就任する
1887	二葉亭四迷が言文一致体で『浮雲』を著す
1890	綿糸の生産量が輸入量を上回る
1895	b がロマン主義文学の『にごりえ』を著す
1901	北九州に設立された八幡製鉄所が操業を開始する
1906	島崎藤村が自然主義文学の『破戒』を著す

問1 空欄 a b に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 41

- ① a 貨幣法                    b 樋口一葉
- ② a 貨幣法                    b 与謝野晶子
- ③ a 新貨条例                    b 樋口一葉
- ④ a 新貨条例                    b 与謝野晶子

問2 下線部㉔に関連して、貿易開始当初、日本との取引額が最も大きかったのは産業革命を果たしていたイギリスであった。イギリスでみられた産業革命の影響などについて述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 42

- ① 蒸気機関車や蒸気船が実用化され、交通の発達が促された。
- ② 海外市場を求める声が高まり、ベトナムなどを植民地にした。
- ③ 労働者が工場の力織機を破壊する運動が起こった。
- ④ 都市人口が急速に増加し、都市の衛生環境が悪化した。

問3 下線部㉕に関して述べた次の文 甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 43

甲 この人物は、西洋美術団体である明治美術会を創立した。  
乙 この人物は、黒田清輝らの指導を受けて「海の幸」を描いた。

- a 岡倉天心                    b 浅井忠
- c 高橋由一                    d 青木繁

- ① 甲 a 乙 c                    ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c                    ④ 甲 b 乙 d

問4 下線部㉔に関連して、松方財政期の財政・金融政策やその影響などに関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 44

- a デフレ政策により、地租が払えず没落する自作農が続出した。
- b 戦費を調達するため、正貨の裏づけがない不換紙幣を乱発した。
- c 中央銀行として、日本銀行を設立した。
- d 中央銀行として、国立銀行を設立した。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

B

年	出来事
1912	鈴木文治らが友愛会を結成する
1915	東京株式市場が高騰するなど㉑大戦景気が始まる
1916	㉔河上肇が『貧乏物語』を新聞に掲載する
1918	米価急騰を背景に米騒動が発生する
1920	新婦人協会が設立される
1921	友愛会に起源をもつ団体が <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">c</span> へ改称される
1925	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">d</span> 放送が開始される

問5 空欄cdに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 45

- ① c 産業報国会      d テレビ
- ② c 産業報国会      d ラジオ
- ③ c 日本労働総同盟      d テレビ
- ④ c 日本労働総同盟      d ラジオ

問6 下線部㉑の時期の出来事や動向に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 46

- a 貿易収支が黒字化し、債権国から債務国に転じた。
- b 水力発電事業では、猪苗代・東京間の長距離送電が完成した。
- c 物価の上昇率が賃金の上昇率を上回り、実質賃金が低下した。
- d 賃金の上昇率が物価の上昇率を上回り、実質賃金が低下した。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問7 下線部㉔に関連して、明治時代・大正時代の学問について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 47

- X 本多光太郎が、特殊鋼のKS磁石鋼を発明した。
- Y 西田幾多郎は、独自の哲学体系を構築した。

- ① X 正    Y 正      ② X 正    Y 誤  
③ X 誤    Y 正      ④ X 誤    Y 誤

C

年	出来事
1927	㉑金融恐慌が発生する
1933	滝川事件が発生する
1938	石川達三の『生きてゐる兵隊』が発禁となる
1939	価格等統制令が出される
1946	㉔第2次農地改革が開始される
1955	㉑高度経済成長期に突入する
1960	国民所得倍増計画が発表される
1964	東京オリンピック・パラリンピックが開催される
1974	第1次石油危機の影響で戦後初のマイナス成長となる

問8 下線部㉑に関連して、大正時代から昭和時代にかけての恐慌や不況について述べた次の文I～IIIを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 48

- I 関東大震災が発生したことにより、震災恐慌が起こった。
- II ドッジ＝ラインが実行されたことで、不況が深刻化した。
- III 世界恐慌や金輸出解禁断行の影響で、昭和恐慌が起こった。

- ① I－II－III      ② I－III－II      ③ II－I－III  
④ II－III－I      ⑤ III－I－II      ⑥ III－II－I

問9 下線部㉔について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 49

- X 実施に向けて、自作農創設特別措置法が制定された。
- Y 不在地主の小作地保有などを認める方針がとられた。

- ① X 正    Y 正      ② X 正    Y 誤  
③ X 誤    Y 正      ④ X 誤    Y 誤

問10 下線部㉔に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 50

- 甲 この好景気時の『経済白書』に「もはや戦後ではない」と記された。
- 乙 オリンピック景気の時期に、この出来事が実現した。

- a 神武景気      b いざなぎ景気
- c 国鉄の民営化      d 東海道新幹線の開通

- ① 甲 a    乙 c      ② 甲 a    乙 d  
③ 甲 b    乙 c      ④ 甲 b    乙 d